

本会議場での演説の実施

1 趣旨

本市の姉妹都市であるオデーサ市の市長一行が、これまでの支援のお礼と戦後復興に向けた更なる連携強化につなげることを目的に横浜市を訪問されます。

この機会を捉え、オデーサ市長を横浜市会にお招きし、市会歓迎行事として本会議場における演説を実施します。

2 演説者

オデーサ市 ゲネディー・トゥルハノフ 市長

3 実施日時

令和5年3月16日（木）午前11時20分～12時

4 実施方法（案）

- (1) 市会の歓迎行事として、議長が執り行う。各議員へは議長名をもって案内の通知を発送する。
- (2) 演説は本会議場演壇で行い、日本語による逐次通訳を実施する。
- (3) 演説前に議長からはじめの辞、演説後に副議長からおわりの辞を本会議場演壇で行う。
- (4) 演説者及び正副議長は、議員席から見て右側の当局席最前列に着席する。
- (5) 議員席については会派割とし、各会派において指定する。ただし、交渉会派団長の席は議員席最前列中央とする。 **資料3：会派割案**
- (6) 市長・副市長には出席を要請し、席は本会議時の座席とする。また、局・統括本部長等にも出席を要請し、席は傍聴席とする。
- (7) 傍聴席に一般傍聴者席及び報道関係者席を設ける。
- (8) インターネット中継（生中継及び録画中継）及びモニター放映を実施する。
- (9) 本会議場 200 インチスクリーンに、オデーサ市旗と横浜市旗を投影する。

5 当日の進行次第（案）

- (1) お出迎え（特別応接室） <午前 10 時 55 分>
[正副議長、交渉会派団長]
- (2) 懇談及び写真撮影（特別応接室） <午前 10 時 55 分～午前 11 時 15 分>
[市側出席者：正副議長、交渉会派団長及び議会局長]
- (3) 議場演説（本会議場） <午前 11 時 20 分～正午>

※各議員は午前 11 時 15 分までに着席

《議場演説の流れ》

- ・ オデーサ市長 入場、着席 [議員席から見て左側の扉から入場]
↓ { ※入場から着席までの間、起立して拍手願います。}
- ・ はじめの辞（清水議長） （6分程度（日本語 3 分・ウクライナ語通訳 3 分））
↓
- ・ 演 説（オデーサ市長） （16分程度（ウクライナ語 8 分・日本語通訳 8 分））
↓ { ※登壇から演説開始までの間、着席のまま拍手願います。
※演説終了後、起立して拍手願います。}
- ・ おわりの辞（高橋副議長） （4分程度（日本語 2 分・ウクライナ語通訳 2 分））
↓
- ・ オデーサ市長 退場 [議員席から見て左側の扉から退場]
↓ { ※退場の間、起立して拍手願います。
※オデーサ市長退場後、退席願います。}

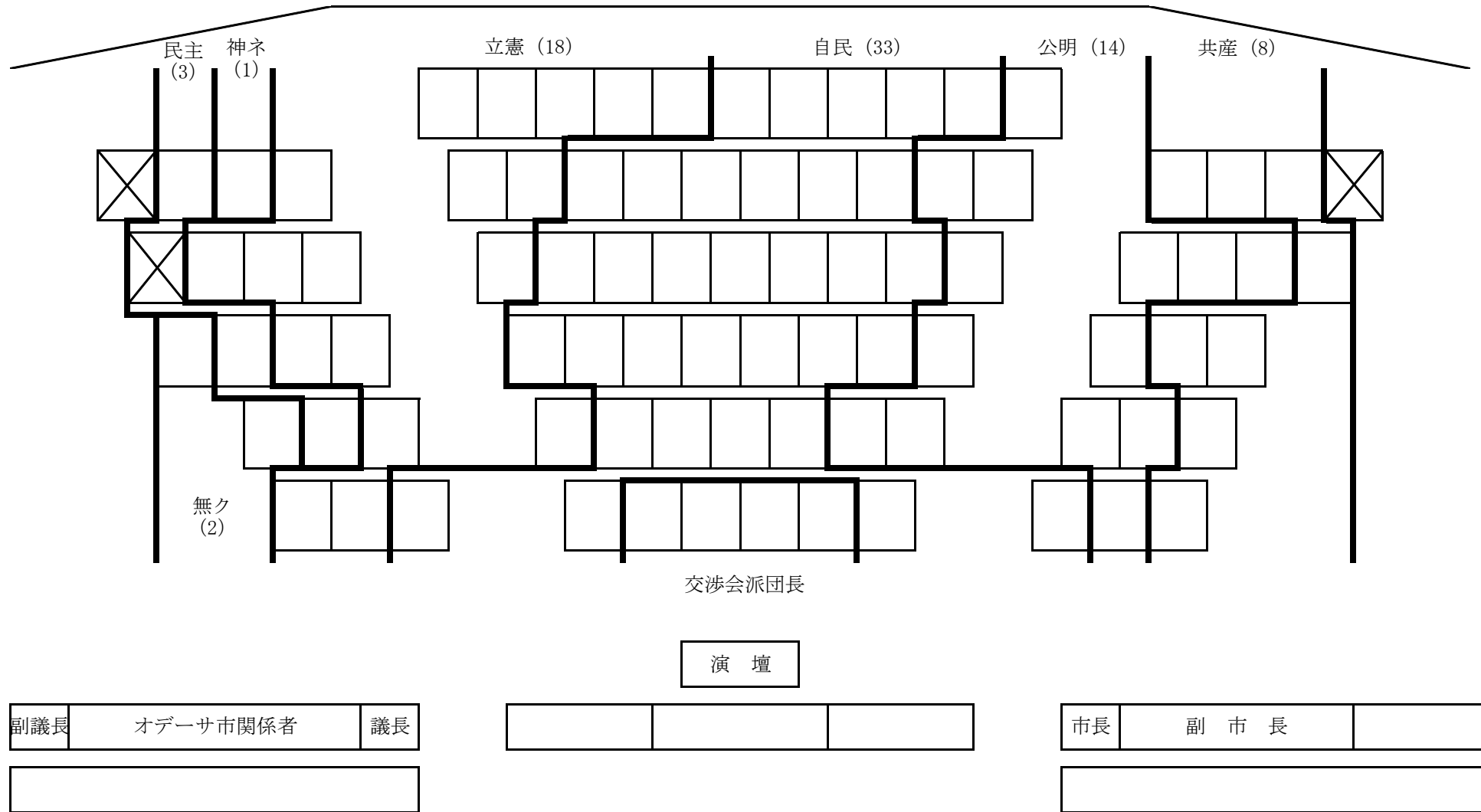
6 広報（案）

本会議場での演説の実施については、記者へ情報提供を行う。また、市会ホームページに掲載する。

7 その他

- (1) 議員席に演説者の経歴、オデーサ市の概要及びオデーサ市と横浜市との関係についての資料を配付します。
- (2) 演説者は午前 11 時 20 分に本会議に入場予定ですので、入場 5 分前の午前 11 時 15 分には着席するようお願いいたします。入場 10 分前に議事堂内放送、直前に開始ベルを流します。
- (3) 本会議場内での写真撮影は可能です。

市会 歓迎行事 座席表 (案)



※議員席氏名は、3月14日(火)中に議会局に提出をお願いします。